



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

SEPTEMBER 3 2020 NO. 2518

基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間

<p>☆☆ 今日のプログラム ☆☆</p> <p>1) 例会 (2518回)</p> <p>2) 国旗およびロータリー旗に礼</p> <p>3) 卓話 「ゴルフからみた社会の変化」 小寺 寿矢会員</p>	<p>次週(9月10日)のお知らせ</p> <p>1) 例会 (2519回)</p> <p>2) 卓話 「天満あれこれ」 寺井 種伯名誉会員</p> <p>&lt;例会場 天満宮会館&gt;</p>
--	---

☆☆ 9月度のお誕生日 ☆☆

2日 在本 茂 16日 中村 健輔  
 19日 中島 清治 21日 高田 肇  
 24日 南川 和茂 26日 福井 興  
 (以上敬称略)

\*\* 先週の例会報告 \*\*

☆☆ 会長報告 ☆☆

先週末、8月23日に大阪天満橋RACの活動報告特別例会が開催されました。前年度の40周年記念式典が中止となった代わりにの例会です。石田副会長、中村修委員、仲西委員、吉村委員、平尾委員、ご参加ありがとうございます。

40年前、当クラブが提唱して、大阪天満橋RACが誕生しました。

この間、メンバーの数が極端に少なくなったこともありましたが、当クラブの支援もあり、また当時のRACメンバーの頑張りもあって、40年の長きにわたり続いてきたのだと思います。もちろん、青少年のリーダーシップの育成とその中で友情を育む場であるという価値が一年一年継続に繋がったのだと思います。

当クラブは3年前に創立50周年を迎えました。

周年の式典は、これまで続いてきて良かったね、こんな活動をしてきたねという確認と、併せてこれから5年10年、60周年、100周年に向けて改めて覚悟をもって一步を踏み出す場だと思いません。

当クラブが50年以上も続いてきた中で、継続して続けている事業がございます。

コロナ禍の中で、どのように事業を実施するのか、判断に迫られています。近々では秋の家族会、職業奉仕賞授与式について実施するのか、延期中断するのか決断しなければなりません。理事会で決定した内容は次週の例会にて報告させていただきます。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①9.10月卓話予定者表をお届けしております。担当になられた方は卓話のテーマ及び卓話者を事務局までご連絡お願いいたします。
- ②移動例会出欠のご返事を本日中に事務局までお願いいたします。
- ③ロータリー国際大会及び陽明RC44周年記念式典の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ④本日例会終了後「9月度定例理事会」を開催いたします。関係各位宜しくお願いいたします。

☆☆ 9月度理事会決定事項 ☆☆

- ・職業奉仕賞授与式を10月8日(木)に予定通り開催。50周年記念ネクタイを着用のこと
- ・秋の家族会は中止、クリスマス家族会は予定通り実施する。

☆☆ 出席報告 ☆☆ ( ) 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	1名	会員総数	44名	8月27日の出席率	84.21%
国内ゲスト	1名	会員出席	32名(38名)	5週間前(7月30日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	18名	メイクアップを含む出席率	76.32%
外国ゲスト	0名	会員欠席	6名	メイクアップ実施会員	0名(欠席者9名)

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

橋本守之さんの今日の卓話楽しみにしております。  
坂本 一民

橋本さん、暗いお話を明るくお願いします。  
南川 和茂

橋本会員、本日の卓話楽しみにしています。  
中川 政照

橋本会員、卓話楽しみにしています。  
中村 健輔

橋本先輩の卓話楽しみに聞かせて頂きます。  
山本 喬一

橋本さん、本日の卓話楽しみにしています。  
中村 修

橋本会員、本日の卓話楽しみにしています。  
平尾 彰彦

橋本さん卓話楽しみにしております。  
柳澤 興平

橋本先輩、貴重なお話をありがとうございます。  
小寺 寿矢

橋本さん卓話楽しみです。  
吉村 圭太

外孫にヒマゴが生まれました。ヒイジジになりました。  
井戸 幹雄

例会欠席のおわび  
西浦 司

令和2年8月27日 合計金 47,000円  
累計金 531,000円

☆☆ 先週(8月27日)の卓話 ☆☆

「昭和20年(1945年)8月15日

終戦記念日の思い出」

橋本 守之会員

我が国は、昭和16年(1941年)12月8日から始めた太平洋戦争が、昭和20年8月15日、米英両国を中心とした連合国に対しポツダム宣言を受託し、敗戦国となり終戦を迎えました。

8月15日正午から天皇陛下が終戦の詔書の発表をNHKより玉音放送をされるとの事で、私達家族全員がラジオの前に正座し、その発表を神妙に聞いたことを思い出します。天皇陛下が沈痛なお声で“忍び難きを忍び、耐え難きを耐え”と仰せられ、父や母が涙を流しながら聞いていた姿を今でもはっきりと覚えています。私は昭和13年3月6日生まれで、今年で満82歳です。

終戦の時は小学校(当時は国民学校)2年生でした。その頃を思い出しますと、昭和19年の後半頃から戦況はますます厳しくなり、米軍の爆撃機ボーイングB29の空襲が始まり、昭和20年3月頃にはグラマンF6FやロッキードP38の戦闘機も飛来し、東京大阪を始め主要な各都市が爆撃されるようになりました。

6月に沖縄が連合軍の猛攻によって陥落占領されてからは大阪を狙った大空襲が8度くり返され、毎日毎日の夜が爆弾と焼夷弾投下によって焼き尽くされ、特に京橋から森之宮、玉造周辺が廃墟となり多くの人々が犠牲になりました。また、旭区の城北公園付近に避難した周辺の住民や近くの軍需工場で働いていた勤労学生(男女)や人達が狙い撃ちされ、夥しい数の身元不明の焼け遺体が公園北側の淀川河川敷で火葬され、今でも城北公園の中に戦後造られた千人塚の石碑が残されています。

8月6日に広島に、8月9日に長崎に原子爆弾が投下され数万人の人々が犠牲となり、その結果終戦となりました。

戦中戦後を通じて食料不足は深刻でした。昭和22年後半頃から食料事情が少しずつ良くなってきました。戦後昭和21年3月頃と記憶しておりますが国鉄の大阪駅のプラットホームから眺めた風景は正に建物は瓦礫と化し一面焼け野原で通天閣が雄々しく聳え立っていたのを今でも忘れません。

戦後75年日本は平和国家として発展して参りました。次の世代、子供達の時代でも戦争の無い平和な国であることを祈念して止みません。

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

中華トマトと玉子のスープ

塩麴でマリネしたポークロインのソテー、  
ポテトのスティームと茸入り卸しポン酢ソース添え  
バニラババロワ、洋梨のコンポート添え  
バゲット、胡桃入りソフトロールとバター  
コーヒーまたは紅茶